

内蔵 Blu-ray ドライブ

BUFFALO

らくらく!セットアップシート

Step.1

パソコンに取り付ける

Step.2

ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

完了

本紙は、本製品のセットアップ手順を説明しています。以下の手順で、セットアップを行ってください。

パッケージ内容

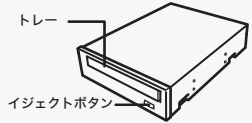
万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ドライブ本体.....1台

□取り付けネジ.....4本

□ユーティリティCD (CD-ROM)1枚

✓らくらくセットアップシート (本紙) ...1枚



※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

メモ

ドライブ上面に本製品のシリアル No.が記載されています。パソコンに取り付ける前に保証書(本製品を梱包している箱に記載)へ記入しておいてください。

パソコンに取り付ける

本製品をパソコンに取り付けます。

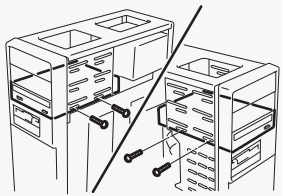
注意

- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
- 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。
- 縦置き(垂直)で取り付けた場合、8cmサイズのメディアは使用できません。

1 パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

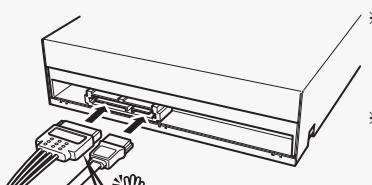
2 パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。パソコン本体のマニュアルを参照してください。

3 本製品をファイルベイに挿入し、付属のネジ(4本)で固定します。ファイルベイの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。



4

シリアルATAケーブルとシリアル電源ケーブルを接続します。



※シリアルATAケーブルとシリアル電源ケーブルは、パソコンに付属のケーブルをお使いいただくか、別途ご用意ください。本製品にケーブルは付属していません。
※シリアルATAケーブルを折り曲げないでください。折り曲げると、ケーブル内部で断線する恐れがあります。

注意

突起の向きにご注意ください。

ケーブルには突起がついています。以下の向きで接続してください。間違った向きで無理に押し込むと、本製品やケーブルのコネクターが破損する恐れがあります。

突起



突起

シリアル電源ケーブル

シリアルATAケーブル

5

パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。パソコン本体のマニュアルを参照してください。

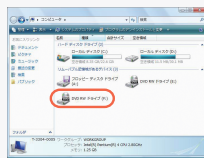
注意

ケーブルのはさみ込みやコネクターの抜けがないように注意してください。

6

電源ケーブルをコンセントに差し込み、パソコンの電源をONにします。以上で本製品の取り付けは完了です。

チェック



コンピュータ(マイコンピュータ)に以下のアイコンが追加されましたか？

アイコンが追加されていない場合は、本製品が正しく取り付けられているか確認してください。また、パソコンによってはパソコンのBIOSの設定が必要な場合があります。パソコンのマニュアルを参照して、パソコンのBIOSを確認してください。

Windows 7/Vistaの場合

BD または DVD

Windows XPの場合

BD または DVD

※まれにパソコン(Windows)のレジストリ情報が破損しているためにアイコンが表示されないことがあります。その場合は、弊社ホームページ(buffalo.jp)の検索ウィンドウに半角で「BUF18242」と入力し、検索ボタンをクリックしてください。対策方法をご案内しています。

Step.2へつづく

Step.2

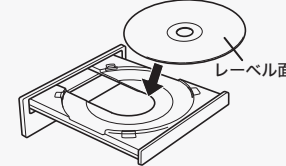
ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェア「CyberLink Blu-ray Disc Suite」をインストールします。ディスクの再生や書き込みなどは、このソフトウェアを使用します。必ずインストールしてください。CyberLink Blu-ray Disc Suiteの詳細は、画面で見るマニュアル「使いかたガイド」を参照してください。

1

ユーティリティCDを本製品に挿入します。

<イメージ図>



<操作方法>

イジェクトボタンでトレイを開閉させます。

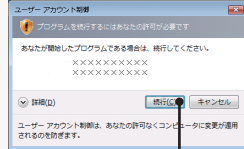
注意

以下の画面が表示されたら？(Windows 7/Vistaのみ)

ユーティリティCDをセットすると、以下の画面が表示されることがあります。その場合は、以下の箇所をクリックしてください。



[DriveNavi.exeの実行] をクリックします。



[続行] をクリックします。

2



[かんたんスタート]をクリックします。

3



[CyberLink Blu-ray Disc Suiteのインストール]をクリックします。

4

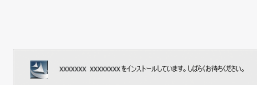
インストール画面が表示されますので、画面に従ってインストールします。

注意

●ソフトウェア選択の画面が表示されたら？ ●インストールに数十分程度かかります。



全てにチェックされていることを確認します。
※画面は、お使いのパソコンによって異なる場合があります。



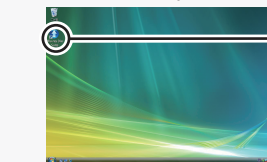
上の画面のまま停止しているように見えることもありますが、そのままお待ちください。

- ユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録を行ってください。
- 旧バージョンのソフトウェアがインストールされている場合は、アンインストールされます。

インストールが完了したら、画面に従ってパソコンの再起動をしてください。

チェック

デスクトップにCyberLink Blu-ray Disc Suiteのアイコンが表示されていますか？
CyberLink Blu-ray Disc Suiteが正常にインストールされると、デスクトップに以下のアイコンが表示されます。表示されない場合は、パソコンを再起動してください。それでも表示されない場合は、CyberLink Blu-ray Disc Suiteを再インストールしてください。



が表示されていますか？

以上で完了です。

ディスクの再生や書き込み、映像の編集などには、CyberLink Blu-ray Disc Suiteを使用します。「CyberLink Blu-ray Disc Suite」の概要や使いかたは、画面で見るマニュアル「使いかたガイド」をご覧ください。

以下には、Q&Aの表示方法も記載しております。困ったときにお読みください。

Q&A(困ったときは)

注意

ユーティリティCDには、本製品のQ&Aが収録されています。分からないことがあったときや、困ったときにご覧ください。Q&Aは以下の方法で表示できます。

1

ユーティリティCDを本製品にセットします。

※Windows 7/Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
※ドライブナビゲーターが起動します。起動しないときは、ユーティリティCD内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックしてください。

2



[Q&A]をクリックします。

※「BD製品 Q&A」がパソコンにインストールされます。

3

パソコンのデスクトップにあるBUFFALO「BD製品 Q & A」をダブルクリックします。

画面で見るマニュアルの読み方

注意

ユーティリティCDには、本製品のマニュアル(PDFファイル)や付属ソフトウェア「CyberLink Blu-ray Disc Suite」の使いかたを案内した「使いかたガイド」(PDFファイル)が収録されています。必ずお読みください。画面で見るマニュアルは、以下の手順で表示できます。

1

ユーティリティCDを本製品にセットします。

※Windows 7/Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
※ドライブナビゲーターが起動します。起動しないときは、ユーティリティCD内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックしてください。

2



[マニュアルを読む]をクリックします。

3

表示したいマニュアルを選択し、[開始]をクリックします。

※画面で見るマニュアル(PDFファイル)を読むには、AcrobatReaderまたはAdobe Readerがインストールされている必要があります。インストールされていない場合や、画面で見るマニュアルを正常に表示できない場合は、手順②の画面から「Adobe Readerのインストール」を選択してAdobe Readerをインストールしてください。
※Acrobat ReaderまたはAdobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。
※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

CyberLink Blu-ray Disc Suite について

ソフトウェアの概要

CyberLink Blu-ray Disc Suite は、ディスクの再生、ディスクへの書き込み、映像編集など各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、収録されたソフトウェアの概要を説明します。

- 注意**
- CPRM保護されたディスクの再生、編集をするにはインターネット接続による認証が必要です。
 - 「1回だけ録画可能(コピーワンス)」データを録画した、または「ダビング10」でムーブしたCPRM対応メディアの再生をデジタル出力(DVI/HDMI)するには、HDCP対応VGAカードとHDCP対応モニターが必要です。

映像(映画など)ディスクの再生や、DVDレコーダーなどで録画したディスクを再生するには

<PowerDVD(アップスケーリング再生対応)>

映像ディスクの再生ソフトウェアです。Blu-rayメディアの映像コンテンツやDVD-Video、市販のDVDレコーダーで録画したディスクの再生などを再生することができます。また、BD/DVDレコーダーで録画されたAVC/REC形式のディスクの再生や、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービス「BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)」、Intel、NVIDIA、ATIの各グラフィックカードに最適化して低いCPU使用率でストレスのない映像を楽しむことができる「グラフィックボードの再生支援機能(ハードウェアアクセラレーション)」に対応しています。

BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)について

本製品は、BD-Liveに対応しています。BD-Liveとは、Blu-rayディスクの新しい機能で、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービスです。BD-Live対応ディスクで、多様な最新のコンテンツ(最新の予告編、BD-Liveだけの特典やイベントなど)のダウンロードや、画期的なインタラクティブ機能を使ったコンテンツを鑑賞できます。使用方法是、BD-Live対応のディスクをご覧ください。

パスワード保護(暗号化)したディスクの作成や、音楽CDの作成、ディスクをコピーするには

<Power2Go>

データディスクや音楽CDなどを作成するソフトウェアです。作成するディスクを暗号化する機能が備えています。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。



本製品を選択してお使いください。

映像の編集をしたり、SD画質の映像をHD画質にアップスケーリングして、AVCHDやBlu-rayディスクの作成をするには

<PowerDirector(アップスケーリング保存対応)>

動画編集をしたり、市販のBlu-rayプレーヤーで再生可能なBlu-rayディスク(BDAV形式やBDMV形式)の作成や、DVD-Videoなどの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。AVCHD形式のハイビジョンDVDディスク作成も可能です。PSP®やiPodで再生可能なMPEG4ファイルの作成も可能です。

※PSP®「プレイステーション・ポータブル」は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

※本製品は、株式会社パッファローのオリジナル製品であり、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。

※PSP®システムソフトウェアは、随時提供するバージョンアップによって様々な機能追加やセキュリティの強化を行っております。お客様が所持のPSP®バージョンをご確認のうえ、常に最新版にアップデートしてご利用ください。PSP®システムソフトウェアの情報やアップデート方法については株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商品情報ページ(www.jp.playstation.com/psp/)をご覧ください。

※iPodは、米国ならびにその他の国において登録されている米国アップルコンピュータ社の商標です。

映像をディスクに保存する(オリジナル映像ディスクの作成)、DVDレコーダーで録画した映像を編集するには

<PowerProducer>

高画質のハイビジョンデジタルビデオカメラで撮影したHD映像をキャプチャーしたり、市販のBlu-rayプレーヤーで再生可能なBlu-rayディスク(BDAV形式やBDMV形式)の作成や、DVD-Videoなどの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。AVCHD形式のハイビジョンDVDディスク作成も可能です。

パソコンのデータを自動的にバックアップするには

<PowerBackup>

データのバックアップソフトウェアです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータをDVDやCDに保存したいときにお使いください。

ビデオや写真のファイルを管理、編集するには

<MediaShow>

スライドショーを作成し、共有をするソフトウェアです。

パソコンのデータをディスクに保存するには

<InstantBurn>

ハードディスクやUSBメモリーのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトウェアです。

使いかた

画面で見るマニュアル「使いかたガイド」を参照してください。また、ソフトウェアのマニュアルやヘルプにも使いかたが案内されていますので、あわせてご覧ください。

画面で見るマニュアル「使いかたガイド」をご覧ください

使いかたガイドは、ユーティリティCDを本製品にセットしたときに表示される画面から、[マニュアルを読む]をクリック→[添付ソフトウェアの使い方ガイドを見る]を選択して[開始]をクリックすると表示できます。

使用時の注意

以下の注意を必ずお守りください。

注意 あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

●本製品を長時間使用した場合は、数分経ってからお使いください。本製品を長時間使用した後、そのまま書き込みなどを行うと、正常に動作しないことがあります。

●カートリッジ付のDVD-RAMディスクを使用する場合は、カートリッジからディスクを取り出して本製品にセットしてください。カートリッジ付のDVD-RAMディスクは、そのまま使用できません。れがあります。また、メディアや本製品が破損・故障する恐れもあります。

●一部のウイルス対策ソフトウェアをお使いの場合、本製品の動作が不安定になることがあります。

お問い合わせの前にご確認ください

付属ソフトウェア「CyberLink Blu-ray Disc Suite」についてのご質問は、サイバーリンク株式会社にお問い合わせください(下に記載)。

※株式会社パッファローでは、ソフトウェアのお問い合わせを承っておりません。あらかじめご了承ください。

CyberLink Blu-ray Disc Suiteに関するお問い合わせについて

【お問い合わせの内容の例】

- ソフトウェアの使い方が分からない(書き込みかた、再生のしかた、オーサリング方法、設定方法)
- ソフトウェアのインストールができない。起動しない。正常に動作しない。
- ソフトウェアのヘルプやマニュアルの手順で使用できない。
- メディアの書き込み時、読み出し時にエラーメッセージ(競合など)が表示される。
- ソフトウェアの仕様を知りたい。

ソフトウェアのヘルプやマニュアル、ホームページ(Q&A)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、下の「CyberLink Blu-ray Disc Suiteのご質問、お問い合わせ先」に記載のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

ドライブ本体に関するお問い合わせについて

【お問い合わせの内容の例】

- ドライブナビゲーターが正しく動作しない(ドライブナビゲーターからのインストールができない)。
- ドライブ本体がパソコンに認識されない(マイコンピュータにドライブのアイコンが追加されない)。

付属のマニュアル(本紙または「ユーザーズマニュアル」など)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、右に記載の株式会社パッファローサポートセンターにお問い合わせください。

CyberLink Blu-ray Disc Suiteのご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先	サイバーリンク株式会社
電話	0570-080-110(一般電話) 03-5977-7530 (PHS、一部IP電話など)
受付時間	10:00～13:00 14:00～17:00 (土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)
インターネット	http://jp.cyberlink.com/support

※株式会社パッファローでは、CyberLink Blu-ray Disc Suiteに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。

パソコンの故障/トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	警告	絶対に行ってはいけなことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。(例: 感電注意)
	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例: 分解禁止)
	しなければならない行為を示します。(例: プラグをコンセントから抜く)

	禁止	パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。 特に CPU や VGA チップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチを OFF にした後、30 分以上たってから作業することをおすすめします。
	強制	本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
	分解禁止	本製品の分解・改造・修理を自分で行わないでください。 火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
	強制	電源ケーブルは、完全に差し込んでください。 差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。
	電源プラグを抜く	本製品の取り付け/取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチを OFF にし、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。 電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。
	強制	電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。 さわってけがをする恐れがあります。

注意

	強制	静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。 人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。
	強制	本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のすべてのデータを MO ディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。 誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。 バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
	禁止	本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。 本製品の故障の原因となります。

	禁止	メディアは次の点に注意して大切にお使いください。 <ul style="list-style-type: none">・直射日光を当てないでください。・シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。・汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。・表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。・高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。・表面に手を触れないでください。・両端を持ち、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。・持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取扱いってください。
	禁止	パソコンおよび周辺機器の電源スイッチが ON の状態で、フラットケーブルの抜き差しをしないでください。 本製品および周辺機器の故障の原因となります。
	強制	定期的にレンズのクリーニングを行ってください。 本製品内部のレンズ等に、ほこりやタバコの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。
	禁止	トレーに、メディア以外のものを載せないでください。 故障や火災の原因になります。
	禁止	トレーを出したまま放置しないでください。 内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。
	注意	トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。 けがの恐れがあります。
	禁止	メディアを入れたまま移動しないでください。 本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態で移動はしないでください。 メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチを OFF にしてから行ってください。
	強制	本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。 条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

付属ソフトウェアのサポートについて
付属ソフトウェアのサポートは各ソフトウェアメーカーにて承っております(左ページ「CyberLink Blu-ray Disc Suiteのご質問、お問い合わせ先」参照)。ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。
※株式会社パッファローでは、付属ソフトウェアに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。